

「新宿小学校の過大規模校化への対応」について説明会 質疑応答要旨

平成24年12月12日(水)

Q：質問・意見、A：回答

【工事について】

Q 工事の際の生徒の安全について、どのような対策をとるのか。

A 工事区画に高さ3mの囲い（万能鋼板）を設置し、生徒が中に入れないようにする。

Q 車両の搬入は生徒がいる時間帯も行うのか。

A 生徒がいる時間帯も車両の搬入が考えられるが、交通誘導員を配置し、安全対策を講じる。

Q 工事車両が近隣の迷惑にならないようにしてほしい。

Q 杭打ち等、騒音レベルはどのくらいを想定しているのか。

A 窓開け時に緊急車両が通った場合の騒音が約70デシベル程度だが、これまでの工事と同様に杭打ち機やユンボ等低騒音の機械を使用し、なるべく騒音、振動を抑えるよう業者に指導する。

Q 土・日も作業して、なるべく授業に支障が出ないようにしてほしい。

A 基本的に日曜日は休みの予定である。平日もリスニングテストの際など学校からの申し出があれば指定の時間帯は工事を止めて対応する。

Q 一般家庭では窓を二重サッシにして騒音対策をすることもあるが、そういったことはできないか。

A 窓には騒音対策のボードを貼ってから工事をする予定である。ボードを貼ることで光が遮られてしまうが、その点に関しては照明器具を最新のものに取り換えて対応している。

Q 埃への対策はあるのか。

A 水撒きを頻繁に行って対応したい。

Q 工事のタイムスケジュールはどうなっているのか。後日示してもらえるのか。

A 現在の予定では、2月中旬から杭打ちを開始し、その間に建築業者を決定する。建築工事は3月下旬から約1年間を予定しているが、詳しいスケジュールは決まり次第提示する。

【作業員について】

Q 不審者の侵入防止のため、作業員の名札着用、名簿管理等、誰が敷地内へ入っているのか把握できるようにしてほしい。

A 朝礼でその日の作業員を確認し、学校へ報告するようにしたい。

Q 敷地内は禁煙でお願いしたい。

A 詰所内のみ喫煙可など、喫煙については今後学校と協議したい。

Q 路上で集団で喫煙されるなら、詰所内を喫煙可にしても構わないが、体育の時間など生徒たちに煙の害が及ばないよう配慮してほしい。

【学校生活について】

Q 来年の体育祭は開催できるのか。

A 運営方法を工夫して実施する予定だが、今後協議していく。

Q 部活動の制限についてはどうか。

A サッカー部に関しては、月 1 回第 3 土曜日に別グラウンドを借りられることになっている。その他部活については、場所を借りて移動に時間をとられるより、多少の制限はあっても校内で練習の方が効果的である。全面を使う必要がある場合は、他校に練習試合に行くなど工夫する。

Q 「まきの木学級」の花壇（農園）の移転は考えられているのか。絶対に廃止にはしないほしい。

A 移転を考えている。

Q 仮校舎は将来的に撤去して、その分グラウンドが広く使えるようになるのか。

A 増築校舎の建設に伴いこれから建設する仮校舎は、校舎建設後には撤去する。現在使用している仮設校舎については、学級数増のために今後も使用する予定である。不必要になったら撤去する。

Q 大人数になっている現小学生が中学生になった時、今度は中学校の教室が不足することになると思うが、その対策はあるのか。

A 生徒の将来推計では平成 31、32 年度に中学の教室が不足することになるが、不確定である。不足した場合にプレハブ等を建てるが、そのための場所は確保してある。

【6 年生が中学に通うことについて】

Q 6 年生が中学校へ移動する際はどのルートを使うのか。安全面に配慮してほしい。

A さざなみ橋を渡ってプール側から中学校へ入るルートを基本として考えている。

Q 中学校の体育館やプールを小学生が使うことにもなるのか。

A プールについては水深の関係がある。具体的にはこれから検討していく。

Q 音楽や家庭科等の特別教室を使う授業では、小学生も中学校の教室を使うのか。

A 中学の教室を使うことも可能である。仕様としては小学校と中学校で若干差があるが、6年生なので支障はないと思われる。

Q 委員会活動など6年生がリーダーとなるような活動はどのように行うのか。

A 本校に戻るよう、移動のための時間的な余裕等を含めて検討していく。

Q 6年生の1日の活動時間が延びることになるのではないのか。

A そうならないように検討・調整中である。

Q 6年生と中学生の授業時間のズレについてはどうするのか。

A 6時限のうちいくつかの時限は授業時刻が小中で合うようにするなど、日課時刻の原案の確認はしている。

Q 業間休みなど6年生が校庭で遊べるような配慮をしてほしい。

A 業間休みは中学生の授業時間と重なるため難しいが、中学校の読書の時間の設定を工夫したり、昼休みに6年生が校庭を使うなどが考えられる。

Q 6年生は直接中学に登校してくるのか。それとも一旦小学校に登校してから集団で移動してくるのか。

A 基本的には中学に登校する。行事等の場合によっては一旦小学校に登校してから集団で移動してくることもある。

Q 一緒に生活する生徒たちが理解しあえるようにしてほしい。

【先生について】

Q 小学校の教頭の配置について、もう1人配置してもらえるのか。

A 分校にすることで分校主任の加配がある。できるだけ管理職を加配してもらえよう、今後も教職員課から県教育委員会に要望していく。

Q 職員室は小中一体なのか。

A 仕切りを入れることができる作りになっている。先生方の意見を聞いていく。

Q 例えば音楽の授業など、6年生が中学校で授業をする際は、小学校の専科の先生が移動してきて授業を行うのか。それとも中学の音楽の先生が授業を行うのか。

A これから調整していく。

【これまでの経緯について】

Q どうして新設校を設置することは反対となったのか。

A 学区を変更することに対して理解が得られなかった。また、問屋町に新設校を建てる案、民間施設を利用する等様々な案が出されたが、それぞれのメリット・デメリットを考えて現在の形となった。

Q 中学校区として、先生方の代表と各校のPTAの代表との話し合いの場はあったのか。また今後話し合いの場を設ける予定はあるのか。

A 説明会については実施を予定している。学校と相談し、話し合いの場についても今後設けたい。

【その他】

Q 議事録を学校側に知らせてほしい。

A これまでもホームページ等での議事録の公開をしており、今回もする予定である。このほか、学校への閲覧用の議事録の設置等、より多くの方に周知できる議事録の公開方法を工夫していきたい。